「第 45 回優秀環境装置表彰」

受賞装置 決定!



第 45 回優秀環境装置表彰事業では、応募のあった 11 件の環境装置について厳正なる審査の結果、次の通り 6 件の環境 装置が表彰されました (表彰式: 2019 年 6 月 18 日、於 機械振興会館)。

経済産業省 産業技術環境局長賞

超高清浄化とコンパクト化を実現した工業用集塵機(I シリーズ)

株式会社流機エンジニアリング

中小企業庁長官賞

浮遊物・浮上油回収装置(ECO EiT(エコイット))

永進テクノ株式会社

日本産業機械工業会会長賞

※応募申請書受付順

プッシュプル式粉塵回収機

株式会社アンレット

高粘度汚泥対応汚泥乾燥機

三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社

低動力型消化槽撹拌装置

メタウォーター株式会社 (共同申請) 佐竹化学機械工業株式会社

荏原環境プラント株式会社

汚泥高混焼対応型流動床式ごみ焼却システム

また、経済産業省産業技術環境局長賞、中小企業庁長官賞を受賞した装置の研究・開発に携った主たる開発者について、計7名を一般社団法人日本産業機械工業会会長が表彰しました。

<優秀環境装置表彰事業とは>

一般社団法人 日本産業機械工業会では、1974 (昭和 49) 年から経済産業省(通商産業省)の後援を得て、環境保全技術の研究・開発及び優秀な環境装置の普及の促進を図ることを目的として「優秀環境装置の表彰事業」を実施しており、今回で第 45 回を迎えました。

全国から応募のあった環境装置を審査委員会において、独創性、性能、経済性、将来性等の観点から厳正な審査を行い、表彰いたします。

◆表彰の対象:地球環境保全に資する以下の環境装置(これらに関する技術を含み、移動発生源に係るもの及び環境測定機器類を除く(以下同じ))であって、販売開始後10年以内、かつ実機として6ヶ月以上稼動しているものであること。

≪大気汚染防止装置、水質汚濁防止装置、廃棄物処理装置、騒音・振動防止装置、土壌・地下水汚染修復装置、再資源化 装置、その他環境負荷低減に資する装置≫

◆応募申請者:環境装置を開発・製造する者、企業又はその他の団体。